長期優良住宅認定の申請をされた皆様へ

認定長期優良住宅建築等計画に関する

工事完了報告書の添付書類について

建築工事が完了した際に、長期優良住宅の普及の促進に関する法律第12条及び池田市長期優良の普及の促進に関する法律施行細則第10条第1項により、工事完了報告書（市細則　様式第７号）を下記の書類や写真等を添付して以下のURLのフォームにご提出ください。

提出先フォームのURL（インターネット）　https://logoform.jp/form/7xtY/576816

記

１．建設性能評価の取得がない場合

（１） 工事完了報告書

（２） 委任状

（３） 認定長期優良住宅建築等計画に従って建築工事が行われた旨の確認書（別紙１）の写し

（４） 工事写真（完成全景写真、外壁軸組みの劣化対策状況写真、通気構造の施工写真、床・外壁・天井（屋根）断熱材の施工写真）（別紙２又は３）

（５） 建築基準法の検査済証の写し

２．建設性能評価を取得している場合

（１） 工事完了報告書

（２） 委任状

（３） 認定長期優良住宅建築等計画に従って建築工事が行われた旨の確認書（別紙１）の写し

（４） 建設性能評価書の写し

（５） 建築基準法の検査済証の写し

※従来提出していただいていた、工事監理報告書の写しは不要です。

※認定建築物がマンションの場合は、個別にご相談ください。

【別紙　1】

認定長期優良住宅建築等計画に従って建築工事が行われた旨の確認書

認定計画実施者（建築主）の氏名を記入してください。

池田　ふくまる　　様

年　　月　　日

認定計画実施者（建築主）に説明を行った日付

長期優良住宅建築等計画に適合するように施工されたことを確認しました。
この報告書に記載の事項は事実に相違ありません。

工事監理者の会社名及び氏名を記入してください。

工事監理者　○○○株式会社
○○　○○

長期優良住宅建築等計画の認定番号	H○○長認建築大阪池田○○○○○○
認定に係る住宅の位置（地名地番）	大阪府池田市○○○○
工事監理者 住所 氏名	（○）級建築士（　○○　）登録 第　○○○○○○　号 住所　大阪府○○市○○－○○ 氏名　○○株式会社　○○　○○　　電話　○○－○○○○－○○○○
工事施工者 住所 氏名	建設業許可（大臣・知事）第　○○○　号 住所　大阪府○○市○○－○○ 氏名　○○株式会社　○○　○○　　電話　○○－○○○○－○○○○
工事期間	平成　○○　年　○　月　○　日　～　平成　○○　年　○　月　○　日
建築物の概要	【構造】○造　　【延べ面積】　○○○㎡ 【階数】（地上／地下）　2階　／　　【軒高】　○○ｍ

最終の認定番号を記入してください。

建築工事の状況

	照合結果
構造躯体等の劣化対策	適合
耐震性	適合
可変性	対象外
維持管理・更新の容易性	適合
高齢者対策	対象外
省エネルギー対策	適合

適合・対象外を記入してくださ

【別紙　2】

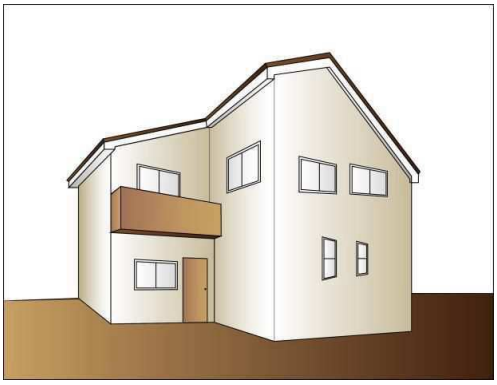
工事完了報告：写真撮影マニュアル（木造）

・認定番号を記入してください

認定番号：R〇〇長認建築大阪池田〇〇〇号

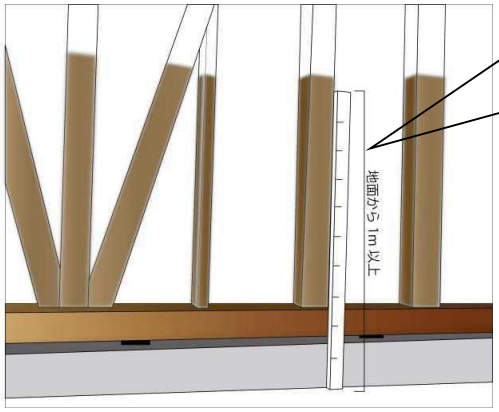
1.全景写真

・どこの写真か分かるようにそれぞれの写真に表題をつけてください。



・正面が全景で入るように撮影してください。

2.外壁の軸組等の薬剤処理　（ 撮影場所 ）



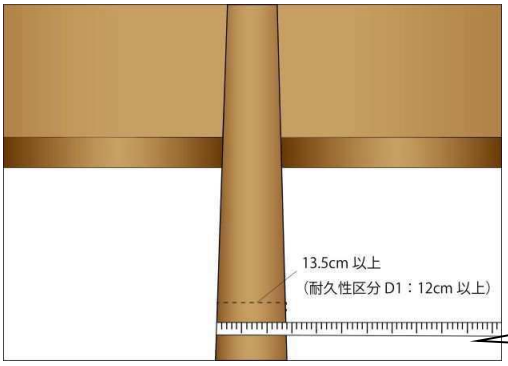
・薬剤塗布後の色が変わっている様子を撮影してください。
・メジャーを当てて薬剤処理の高さがわかるようにして撮影してください。
・薬剤処理で色が変わらず、別の方法で薬剤処理状況が確認できる場合は、その旨記載もしくは添付して下さい。

外壁の軸組等に関する劣化対策について、下記のいずれか該当する写真を添付

① 地面から 1m の範囲を薬剤処理状況またはシール等により薬剤処理がされているのが分かるもの→写真 2※
② 小径 13.5cm 以上→写真 3※
③ 耐久性区分 D1 の樹種＋小径 12cm 以上→写真 3※
※いずれかの写真を添付

以下の対策の場合、その旨記載し、写真は不要
④ K3 以上の工場薬剤処理等

3.柱の小径　（ 撮影場所 ）

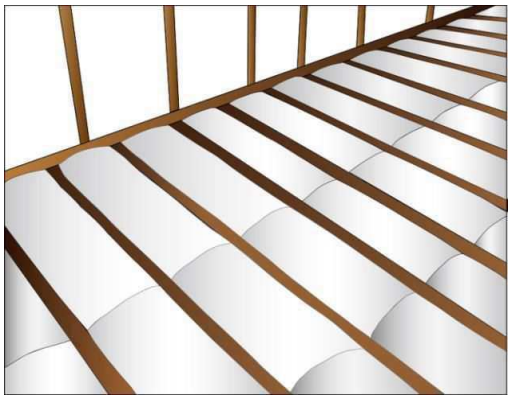


・メジャーを当てて柱の小径がわかるようにして撮影してください。

4.通気構造　（ 撮影場所 ）

・縦(横)胴縁が施工されているのがわかるものを撮影してください。
・その他、特殊な施工（認定等）の場合は、写真は不要ですので、その旨記載してください。

5.床断熱材　　（ 撮影場所 ）



6. 壁断熱材　　（ 撮影場所 ）

7. 天井（屋根）断熱材　　（ 撮影場所 ）

・床、壁、天井（屋根）に断熱材が敷き込まれている様子が、できるだけ広範囲で確認できるよう、撮影してください。

※注１：写真は必ず明瞭なものにしてください。
　　写真が不明瞭な場合は、原則、差し替えていただくことになります。
注２：撮影場所がわかるよう、なるべく広範囲を撮影したり、黒板等を用いるよう努めてください。
注３：薬剤処理など使用材料をあわせて撮影するよう努めてください。

【別紙　３】

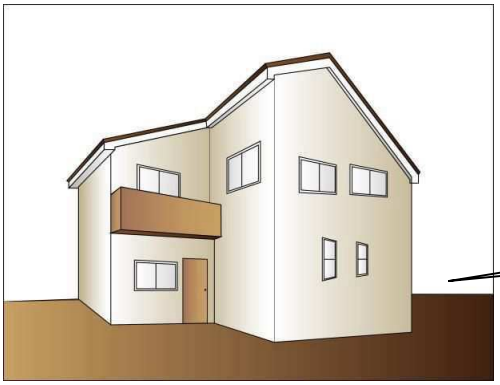
工事完了報告：写真撮影マニュアル（鉄骨造・RC 造）

・認定番号を記入してください

認定番号：Ｒ〇〇長認建築大阪池田〇〇〇号

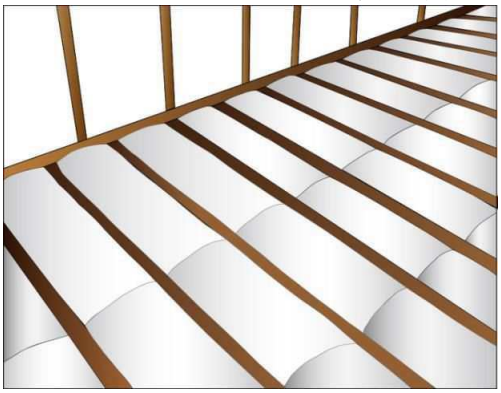
1.全景写真

・どこの写真か分かるようにそれぞれの写真に表題をつけてください。



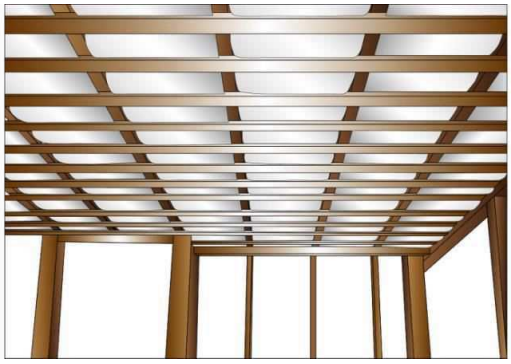
・正面が全景で入るように撮影してください。

2.床断熱材　　（ 撮影場所 ）



3. 壁断熱材　　（ 撮影場所 ）

4. 天井（屋根）断熱材　　（ 撮影場所 ）



・床、壁、天井（屋根）に断熱材が敷き込まれている様子が、できるだけ広範囲で確認できるよう、撮影してください。

※注１：写真は必ず明瞭なものにしてください。写真が不明瞭な場合は、原則、差し替えていただくことになります。

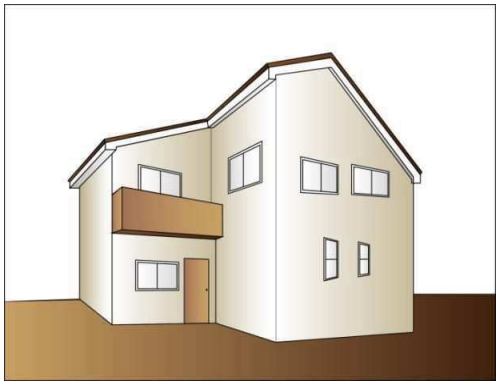
注２：撮影場所がわかるよう、なるべく広範囲を撮影したり、黒板等を用いるよう努めてください。

【作成例】

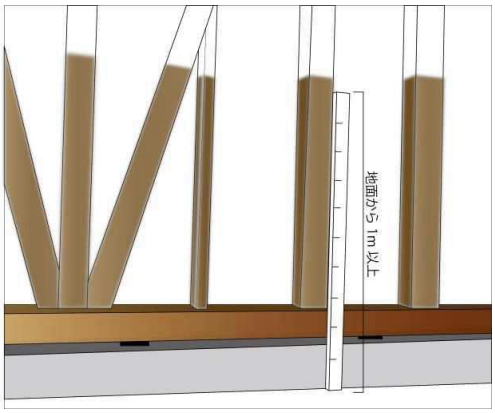
工事完了報告写真

認定番号：R〇〇長認建築大阪池田〇〇〇

1.全景写真

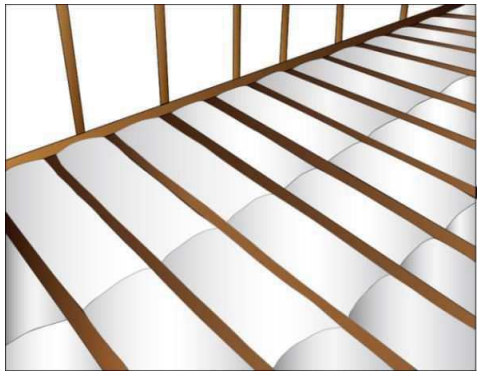


2.外壁の軸組等の薬剤処理　　（ 西面外壁 ）



3. 通気構造　　（ 北面外壁 ）

4.床断熱材　　（ 居間 ）



5. 壁断熱材　　（ 寝室 ）

6. 天井（屋根）断熱材　　（ 居間 ）